

同志社中学校にて京都銀行と共同で出張授業を実施しました

中学生約40名向けに出張授業を行いました

- 京都銀行と共同で、京都府の同志社中学校にて出張授業を実施しました。
- 同志社中学校では「[同中・学びプロジェクト](#)」という生徒が任意で参加できる課外授業があり、その中に「超・お金の学校」シリーズがあります。過去、京都銀行講師で、第1回「為替」、第2回「インフレ・デフレ」で開催しており、第3回の今回は「投資」がテーマでした。
- リアルに投資を学ぶことをテーマに、「お金・金融機関・資産運用会社の役割」、「投資・投機・ギャンブルの違い」、「オンラインカジノ」、「サステナビリティ（良いお金の使い方）」などについて講義を行いました。



担当の先生の力作のポスター

概要

- 対 象 | 中学1～3年生
- 参加人数 | 約40名
- 内 容 | あなたのお金が地球を救う！？リアルに「投資」を学ぼう！
- 時 間 | 60分（京都銀行担当15分、大和アセット担当45分）



サイコロを100回振るワーク

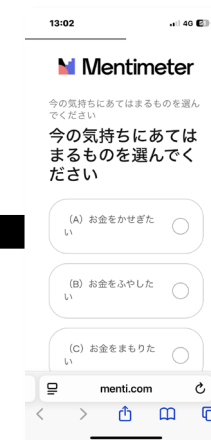


実施校 | 同志社中学校とは

- 新島襄が創立したキリスト教の教えに基づく京都府の中高一貫校であり、生徒の自主性を育む取り組みがされています。「ほんもの」に触れることを重視し、校内には博物館にあるような動物の剥製などの展示があります。日常的に企業と共同の課外授業を実施している学校です。



先生が参加者にその場でアンケートを実施
投票結果はリアルタイムで見える化



（出所）大和アセットマネジメント